



2021年8月4日

各位

会社名 株式会社 中山製鋼所
 代表者名 代表取締役社長 箱守 一昭
 (コード番号 5408 東証第1部)
 問合せ先 執行役員経営本部長 阪口 光昭
 (TEL: 06-6555-3035)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年3月期決算発表時(2021年5月7日)に公表しました連結業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	69,000	1,500	1,100	700	12.93
今回発表予想(B)	74,500	1,700	1,400	900	16.62
増減額(B-A)	5,500	200	300	200	—
増減率(%)	8.0	13.3	27.3	28.6	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	52,316	974	1,074	871	16.10

(2) 2022年3月期通期連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	143,000	3,800	3,000	1,800	33.25
今回発表予想(B)	159,000	4,800	4,000	2,700	49.87
増減額(B-A)	16,000	1,000	1,000	900	—
増減率(%)	11.2	26.3	33.3	50.0	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	110,954	2,351	2,661	2,355	43.52

※2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。なお、原則的な取扱いに従って、新たな会計方針を過去の期間の全てに遡及適用しております。

2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期会計期間において、主原料価格は第1四半期会計期間から引き続き期初の想定を上回る水準で推移するものと見込んでおります。一方、これに伴う鋼材販売価格の値上げを実施したことにより、業績は前回公表値を上回る見通しです。

また、2022年3月期通期業績予想につきましても、主原料価格は期初の想定を上回ることが予想されますが、鋼材販売価格の値上げに取り組むことにより鋼材スプレッドの回復に努め、業績は前回公表値を上回る見通しです。

なお、上記の予想は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により変動する可能性があります。

以上